

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年10月17日

計画の名称	宮古市における災害に強いまちづくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和02年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	宮古市												
計画の目標	<p>宮古市は、令和元年10月13日発生 of 台風第19号豪雨により市沿岸部を中心に、公共施設や家屋等に甚大な被害を受けた。</p> <p>今回の被害は、観測史上最大（84.5mm/h、393.5mm/24h）の豪雨により、土砂災害や河川の氾濫が発生し、市内の家屋の全壊又は大規模半壊は41戸に及んだ。</p> <p>このため、今後も土砂災害や洪水の危険性の高い区域については、これら災害の緩衝地帯としての機能をもった避難地を整備し、周辺住民の安全を確保するものである。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	75	A	75	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	避難地を整備することにより、地域の防災性の向上を図る。 土砂災害や洪水の危険性が高い区域に災害等の緩衝地帯としての機能を持った避難地を整備する。	0箇所	0箇所	17箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	宮古市	直接	宮古市	-	-	宮古地区都市防災総合推進事業	避難地整備 17箇所	宮古市						75	-	
											小計						75		
											合計						75		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 宮古市において事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和5年10月
	公表の方法 ウェブページにおいて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	土砂災害や洪水の危険性が高い区域について、災害等の緩衝地帯としての機能をもった避難地を17箇所整備した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も整備した避難地を適切に管理していく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	整備箇所数	
	最終 目標値	17箇所
	最終 実績値	17箇所
		目標を達成した。